

地学と切手



東ドイツの鉱物切手

P. Q.

ドイツ民主主義共和国では 鉱物・鉱石切手が2回にわたって6種類づつ発行された。第1次は1969年4月21日であり第2次は1972年2月22日である。第1次より第2次の方が大型でありカラフルである。1974年には第3次として6種が発行された。

第1次

5 P コバルト華 (Erythrin): 産地シュニーベルグ (CO,

Ni)₃(AsO₄)₂·8H₂O 単斜晶系 硬度1.5~2.5 輝コバルト鉱・砒コバルト鉱などを含む鉱床の酸化帯に2次鉱物として生成

10 P 螢石 (Fluorite): 産地ハルツ CaF₂ 硬度4 比重3.18

15 P 方鉛鉱 (Galenit): 産地ノイドルフハルツ PbS 鉛のもっとも重要な鉱石鉱物

20 P 煙水晶 (Rauch quartz): 産地リヒテンベルグ

25 P 方解石 (Calcit): 産地ニーダーラーベンスタイン CaCO₃

50 P 自然銀 (Silber): 産地フライベルグ 等軸晶系で通常は樹枝状塊状。中〜低温熱水鉱床および各種銀鉱床の酸化帯に産す

第2次

5 P 石膏 (Gips): 産地アイスレーベン CaSO₄·2H₂O 単斜晶系 硬度2 比重2.317±0.005 加熱により脱水して硬石膏になる

10 P チンワルダイト (Zinnwaldit): 産地チンワルド鉱山 Li を含むトリオクタヘドラル型雲母 ペグマタイトや錫鉱床に産するまれな鉱物

20 P 孔雀石 (Malachit): 産地ウルレルスロイト Cu₂(OH)₂(CO₃) 単斜晶系 硬度3.5~4 比重4.05 銅鉱床酸化帯の2次鉱物として産出

25 P 紫水晶 (Amethyst): 産地ビーゼンバド鉱山 水晶のうち美しい紫色を呈するもの

35 P 岩塩 (Halit): 産地メルケルス NaCl 等軸晶系

50 P 淡紅銀鉱 (Prouisit): 産地シュニーベルグ鉱山 Ag₃AsS₃ 三方晶形 フライベルグ鉱山学校200年記念切手にもとり上げられた

